

保護者からの事業所評価の集計結果（公表）

別紙 4

公表：令和4年 3月31日

事業所名：I et小倉南

保護者等数（児童数）：12 回収数：10 割合：83.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	2	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1	0	0		
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	2	0	4		
適切な 支援の 提供 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ¹ が作成されているか	10	0	0	0		
	⑤	活動プログラム ² が固定化しないよう工夫されているか	10	0	0	0		
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	3	2	5	①障害が重く、情緒が不安定になることがあるため、交流は難しい。 ②「交流」に関する情報提供がないため、把握できていない。 ③子どもの障害特性を考慮した上で、積極的に障害のない子どもとの交流は必要ないと考えます。	①これまでと同様に、ご家族や相談支援専門員等と総合的かつ個別的な協議に努める。 ②③モニタリング等を活用して、意向確認や情報提供に努める。
保護 者へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	0	0	0		
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	0		
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	10	0	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	3	2	4	○小さい頃からの知り合いが多いので、心配していない。 ○保護者間での交流は必要ないと考えています。	○現在までに保護者からの希望がないため、事業所単独の「保護者会」等を設置せず、個別的な対応を行っている。今後、保護者からの希望があれば設置を検討していく。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	0	0	1		
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	0	0	1	○通常利用と異なる場合に再確認をお願いしたいです。	○日々の意向等を把握するため「連絡帳」を活用していく。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	2	0	2	○事業所からの「情報発信」に関する情報提供がないため、把握できていない。	○モニタリング等を活用して、「情報発信」に関する情報提供に努め、意向等を確認し、対応を検討していく。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	10	0	0	0		
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5	3	0	2	○事業所からの「マニュアル」に関する情報提供がないため、把握できていない。	○次回以降のモニタリング時に「マニュアル」の説明を徹底していく。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	5	1	2	○障害特性により、訓練をすることが適切でないと考えます。	○モニタリング等を活用して、意向を確認していくとともに、適切な訓練のあり方等の検討に努める。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	9	1	0	0	○嫌がらずに行っており、帰りも笑顔で帰ってきます。言葉では話ませんが、様子で楽しんでいることが分かります。	○これまでと同様に、ご家族や相談支援専門員等と総合的かつ個別的な対応に努める。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	0		